

ようこそ光が丘第三中学校へ

ごあいさつ

校長 渡辺 政義

教育目標

- ◎ 深く考え、自ら実行する (知)
- ◎ 思いやりの心で協力する (徳)
- ◎ 美しい心、たくましい体をつくる (体)

特別支援学級の教育目標

- ◎ 基礎的な学力を身に付け、豊かな情操を養う
- ◎ 基礎的な生活習慣を身に付け、社会的な自立の基礎としての生活力を育てる
- ◎ 健康な身体と興味をもって根気強くやりぬく意欲を育てる
- ◎ 人と豊かに関わり、協力する態度を養う

本校は昭和63年に開校以来24年が過ぎ、3000名を超える卒業生を世に送り出しています。この間、地域の皆様の温かなご支援とご協力を得て、今日に至っております。最近街で人に会い「光三中に勤めています」とお話しすると、「あー、学校の雰囲気良くて、きれいな学校ね」「心がきれいで元気な生徒を育ててくれるよう、期待しています」と多くの方がおっしゃいます。多くの方から「信頼され、期待される学校」となるためには、「3年間の生徒の良き変容」が何より大切だと考えます。そのためには、教育目標の実現に向けた実践を示すこと。そして、教職員一人一人の指導力と温かい人間性が大切であるととらえております。これらを達成するために、保護者や地域の皆様と信頼関係を更に深めご協力とご理解の下、豊かな教育活動を着実に実践してまいります。生徒が光が丘の恵まれた環境の中で、自分の学校に「誇り」や「愛着」をもち、生き生きと学び、楽しい学校生活を送ることは極めて大切なことと考えます。そのため、次のことを大事にしていきます。

- (1) 学力を着実にほぐくむために、「学習相談」、「質問教室」、「学習サポート教室」を充実させる。
- (2) 個に応じた指導を展開するために、数学科で少人数授業を実施するとともに、英語科で学力向上支援講師の活用を図る。
- (3) 豊かな心をはぐくむために、花壇の整備や校内美化に力を入れる。また、通常の学級と特別支援学級との交流を積極的に行い、互いに敬う教育を推進する。
- (4) 異年齢集団による活動や体験的な学習をしながら9年間を見通した道徳教育を推進することで、豊かな心をはぐくむ。
- (5) N I E (新聞を活用した教育)の学習によって、調査・情報処理・発表の力を養う。
- (6) 「早寝・早起き・朝ご飯」キャンペーンを展開するとともに、健康の保持増進・体力向上を目指し、総合的な学習の時間等で「体づくり運動」を行う。また、小学校と連携しながら行うことで、連続性を持たせた「体」の育成を推進する。さらに、学校・家庭・地域が一体となって部活動・食育の充実を図る。
- (7) 「朝の読書」を実施し、読解力を高めるとともに、いろいろな生き方を知ることで感情を豊かにしていく。
- (8) 外部の講師による講演会や演奏会等を実施し、地域の人材を生かした教育を推進する。また、地域の教育資源を生かしながら職場体験を充実させる。
- (9) 近隣高等学校との連携を強め、部活動指導、学習指導、進路指導等において活用する。